

# 中北地域の農業の概要

中北地域の農地は八ヶ岳、茅ヶ岳、南アルプス山麓と釜無川、塩川に沿って開け、県下最大の耕地面積を有し、水稻を中心に野菜、果樹、花き、畜産等との複合経営が行われている。

また、釜無川とその支流である御勅使川により形成された扇状地においては果樹栽培が盛んで「果樹王国山梨」を支える地域となっている。

